

# 暮らしが楽しい わがまち・京都にする



(左上) 京都らしい景色といえば、橋の上から眺める鴨川！  
(右上) 三條大橋のたもとで、「町定」（三条小商店街組合）を発見  
(下) 三條大橋は東海道の西の起点。弥次さん喜多さんの像



(上)「花と緑でもてなす姉小路界隈」で鉢植え作り※  
(右)「灯りで遊ぶ姉小路界隈」は地域の恒例行事に※  
(右下) 老舗の看板も町の財産※



この数年、様変わり



窓こころ  
どうしてそう



窓こころがいつもきれいだから、まねしたい。公園の賑わいになっているところや大型ゴミがあるけど、きれいにできないのかな？など、さりげないところに町を元気にするヒントが眠っているかも！

◇2面に続く  
資源価値に注目して、景観にも気を配る

## 資源価値に注目して、景観にも気を配る

「まちの景観も不動産の価値を決定する大切な要素です」と話すのは、不動産業フラットエージェンシーの吉田光一さん。「車を路上駐車したままで、植木が乱雑に置いてある住宅街などをみると、自ら資産価値を下げているようでもったいないと思いますよ」  
一戸建てだけでなくマンションでも、地域の中で生活しているという住民意識が高く、管理組合などによる管理が行き届いている物件の中には、25年たっても価値が落ちない事例があるとか。景観に気を配ることは、自分の資産を大切にすることにもつながるといえるのですね。

「まちの景観も不動産の価値を決定する大切な要素です」と話すのは、不動産業フラットエージェンシーの吉田光一さん。「車を路上駐車したままで、植木が乱雑に置いてある住宅街などをみると、自ら資産価値を下げているようでもったいないと思いますよ」  
一戸建てだけでなくマンションでも、地域の中で生活しているという住民意識が高く、管理組合などによる管理が行き届いている物件の中には、25年たっても価値が落ちない事例があるとか。景観に気を配ることは、自分の資産を大切にすることにもつながるといえるのですね。

いるのが京都の魅  
つ。今の町家の保  
本行けれども、新  
センターの北川洋一  
コソ、誰かもが  
の多い中庭があこ  
るけるなら、町家  
の方も旨いと思  
いのかけれな  
ます」  
が家も町の宝と  
える  
男が持っている家  
であっても、例え  
損を無してコン  
トの壁に飾り、す  
作成したあたり、  
実は、町の人の誇  
町全体のイメージ  
きな誇りをも身  
て考えてみて  
るよとよと話すのは  
京都市景観・まちま  
センターの北川洋一  
さん。  
自分が元気にする  
場所を探す  
家族が町内会、PTA  
など、ほかの人活し  
つと、自分では多  
く、自家レスポ  
物見つかるとも  
せん。北川さんが、地  
のまですのワック  
ボードで開示する  
参考に、チャット  
を制作したあたり  
は、あなただ  
切りの例に  
元気がもたら  
いて考えてみて

「花と緑でもてなす姉小路界隈、かいわい」とも大切だけれど、来た人町の人には、そういうことでも気づかず気持ちが大願して、平成10年度から取り組んでいるのが、中央区の姉小路界隈を考  
この活動の支援をしてきたシンクタンク・地域計画研究所の石本幸  
良さんは、「最初、電線  
町定（三条小商店街組合）を発見  
「町定」を  
紹介したんです。と、  
町定（三条小商店街組合）を発見  
「町定」を  
紹介したんです。と、  
町定（三条小商店街組合）を発見  
「町定」を  
紹介したんです。と、